33 01 03 04 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月25日（火）

事務事業	高齢者在宅福祉サービス事業	担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	3332
第２次総合計画 行政分野別		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
計画施策名 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	大里広域市町村圏組合高齢者配食サービス事業実施要綱、深谷市緊急通報システム事業実施要項、深谷市高齢者住宅改修費補助事業交付要綱				
中項目	200003 地域で支え合って生活できるまちづくり						
小項目	200002 高齢者福祉の推進						

事業概要	高齢者の自立と生活の質の向上、在宅生活の支援等を目的として、配食サービス（自宅へ配達）による安否確認、緊急通報システムの設置による緊急時の迅速な救助活動、住宅改修費の補助などを行い、高齢者が安心して生活できる環境と見守り体制を整備するものである。
目的 ※何のために	高齢者の自立と生活の質の向上、在宅生活の支援等を目的として、日常における安否確認、見守り活動等を推進する。
対象 ※誰・何を対象に	６５歳以上の一人暮らし高齢者等。
手段 ※どのように	委託事業者が昼食を配達し、異常がある場合は関係機関へ連絡等を行う。緊急通報装置を設置し、急病や事故等の緊急時に迅速な救助活動を行う。住宅改修費の一部を補助する。
成果 ※何を求めるか	高齢者の地域の見守り体制を整備する。 高齢者が安心して生活できる暮らしやすい環境を整備する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　■ その他（ 大里広域 ）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	03	民生費	04	老人福祉費	01	老人福祉総務費	緊急通報システム事業	12,091,635
一般会計	03	民生費	04	老人福祉費	01	老人福祉総務費	高齢者住宅改修費補助事業	183,000
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 高齢者配食サービス申請受付業務	・ 高齢者住宅改修費補助事業申請受理・審査・決定
・ 高齢者配食サービス有事安否確認	・ 高齢者住宅改修費補助事業生活元気度診断
・ 緊急通報システム事業請求・支払	・
・ 緊急通報システム事業申請受理・審査・決定	・
・ 緊急通報システム事業有事安否確認	・
・ 高齢者住宅改修費補助事業実績報告・請求・支払	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画								
事業費	予算（現額）		13,868,000	14,837,000	14,318,000	14,447,000	14,447,000	17,547,000
	決算額		12,626,909	12,841,932	12,355,745	12,274,635	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0	0
		一般財源	12,626,909	12,841,932	12,355,745	12,274,635	14,447,000	17,547,000
人件費	従事職員数（人）		0.83	1.43	0.93	0.80	0.95	0.95
	人件費相当試算 ※１		6,456,570	11,128,260	7,310,730	6,508,800	7,729,200	7,729,200
			0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）			19,083,479	23,970,192	19,666,475	18,783,435	22,176,200	25,276,200

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	配食サービス実施日数	目標値	日	309.00	308.00	309.00	309.00	309.00	309.00	□
			実績値		309.00	308.00	309.00	310.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年間のサービス実施日数（毎週日曜日、年末年始を除く）を目標値とする。							
		実施日数									
■	活動指標２	緊急通報システム設置数	目標値	台	510.00	515.00	520.00	525.00	530.00	535.00	□
			実績値		510.00	498.00	486.00	497.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		毎年増やしていくことを目標値として設定する。							
□	成果指標１	配食サービス利用者数	目標値	人	190.00	195.00	200.00	205.00	210.00	215.00	□
			実績値		191.00	195.00	183.00	210.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		毎年増やしていくことを目標値として設定する。							
		利用者数									
■	成果指標２	延配食数	目標値	食	31,850.00	31,900.00	31,950.00	32,000.00	32,050.00	32,100.00	□
			実績値		31,879.00	31,370.00	32,163.00	33,272.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		毎年増やしていくことを目標値として設定する。							
		延配食数									
□	成果指標３	緊急通報連絡件数（緊急通報システム）	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		72.00	44.00	39.00	34.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		緊急連絡件数に目標はないため、目標値は設定しない。							
■	成果指標４	緊急連絡時の安否確認率（緊急通報システム）	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全ての連絡に対して安否確認の必要があるため、１００％を目標値として設定する。							
		安否確認件数／連絡件数			７２／７２	４４／４４	３９／３９	３４／３４			

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動（意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 ・配食サービスは目標値の年間サービス予定日に提供することができた。 ・緊急通報システムの設置数は、前年度（４８６件）より１１件増加した。
成果（意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 ・配食サービスの利用者数は、前年度（１８３件）より２７件増加し、目標値を達成した。 ・緊急通報シससテムの緊急連絡件数は、前年度（３９件）より５件減少した。
効率性（効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者　長寿福祉係長　山村　恵美子

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度改善・改革案	
達成状況及びその効果	

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	高齢者在宅福祉サービス事業	担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	3332

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

高齢化の進行により、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加する中、配食サービスの提供、緊急通報システムの設置などの取り組みは、ニーズも高く重要なものと考える。
今後も、一人暮らしなどの高齢者が在宅生活を送るための支えとして、これらサービスの委託業務を適正に行い、高齢者が安心して安全に生活できる暮らしやすい環境の整備を継続する。

評価者	次長兼長寿福祉課長　町田　進

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

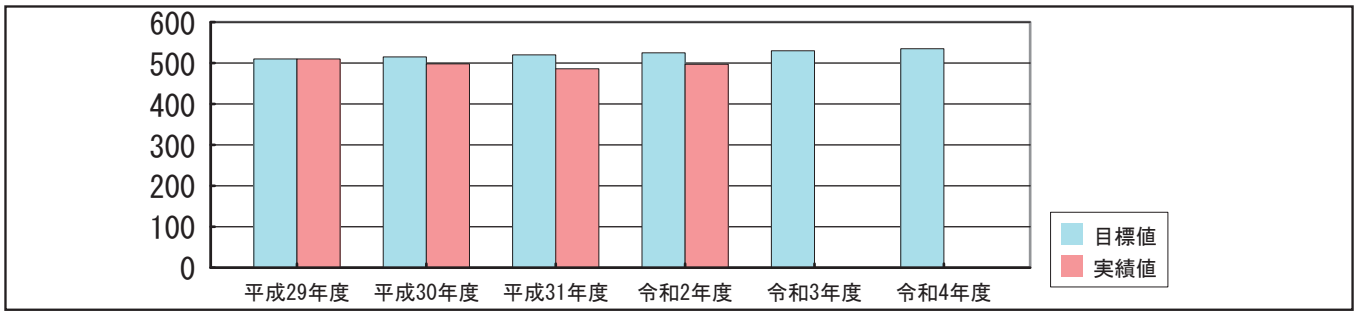
改善・改革案	

8．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

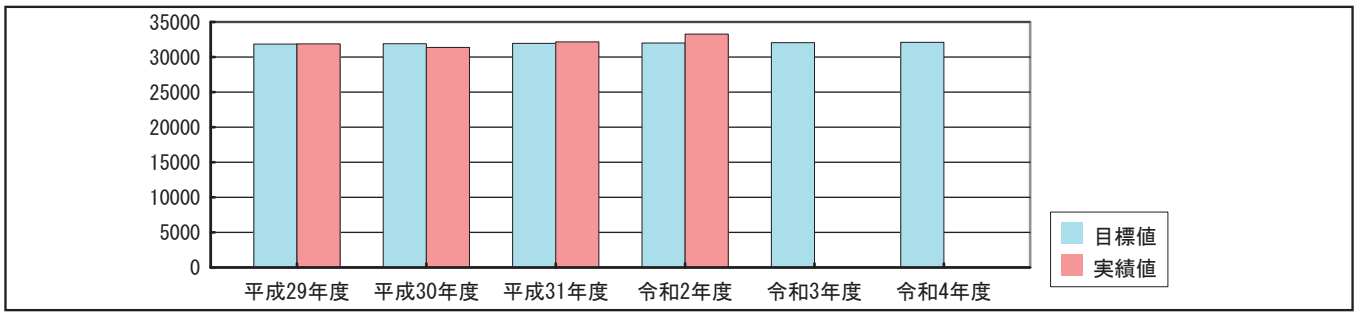
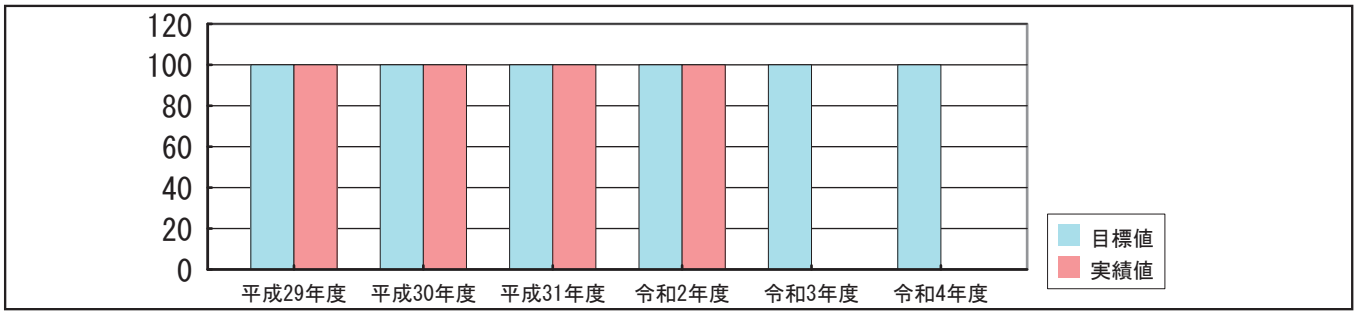
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	緊急通報システム設置数



区分	成果指標２	指標名	延配食数



区分	成果指標４	指標名	緊急連絡時の安否確認率（緊急通報システム）